2012-A			
国際機関名 (英語略称):	シナイ半島駐留多国籍軍監視団(MFO)		
英文名称:	Multinational Force and Observers		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
【所管官庁担当局課・室名】:外務省中東第一課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 1979年3月、エジプト及びイスラエルは平和条約を締結。同平和条約において、両国はイスラエルがシナイ半島を撤退した後に、同地域の安全保障を確保すべく、国連平和維持軍又はその他の監視軍を駐留させることに合意。しかし、ソ連の合意を得ることが困難であったことから、国連PKOとしての設置を断念し、両国及び米国間の協議により、81年8月MFO設置に関する議定書に署名した。82年3月、MFOはシナイ半島に展開、イスラエル軍の撤退が完了した82年4月より任務を開始し、現在に至っている。			
【当該国際機関の財政(2012年予算)】(千ドル)			
当該年度の総収入額: 82,087			
当該年度の総支出額: 80,591			
次年度への繰越額: 1,496			
会計検査機関名: ERNST&YOUNG (現在の構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	米国	25,000	30.45%
2位	エジプト	25,000	30.45%
3位	イスラエル	25,000	30.45%
4位	ノルウェー	1,200	1.46%
5位	オランダ	675	0.82%
	日本は9位		0.23%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	1662人 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年10月から9月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			